

玄海原子力発電所の使用済燃料乾式貯蔵施設の設置工事を開始しました

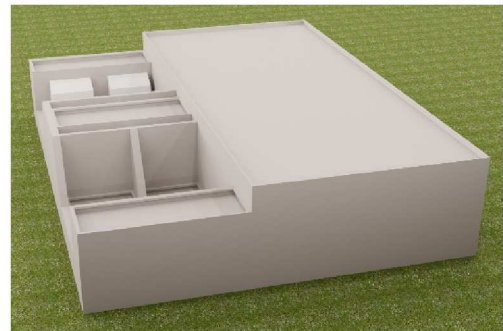
当社は、玄海原子力発電所における使用済燃料の貯蔵余裕を確保するにあたり、現行のプール方式に加え、使用済燃料乾式貯蔵施設を設置し貯蔵方式の多様化を図ることとしており、本日、設置工事を開始しました。

2027 年度の運用開始に向け、安全を最優先に工事を進めるとともに、積極的な情報公開と丁寧な説明に努めてまいります。

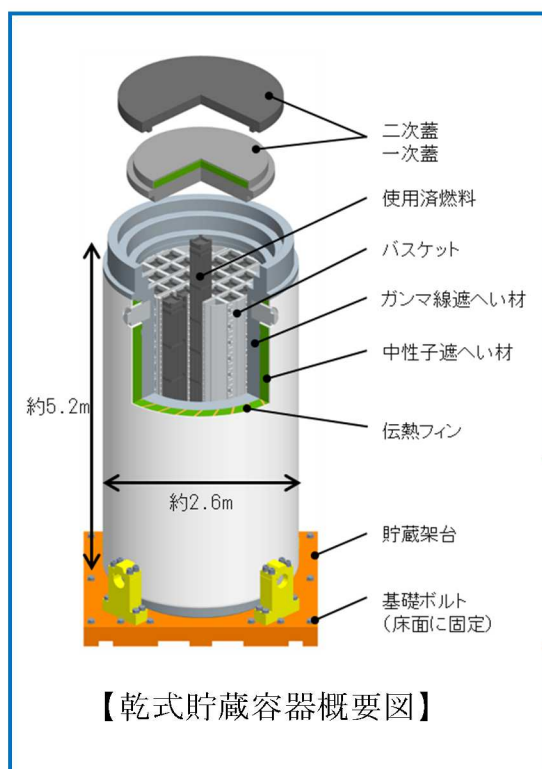
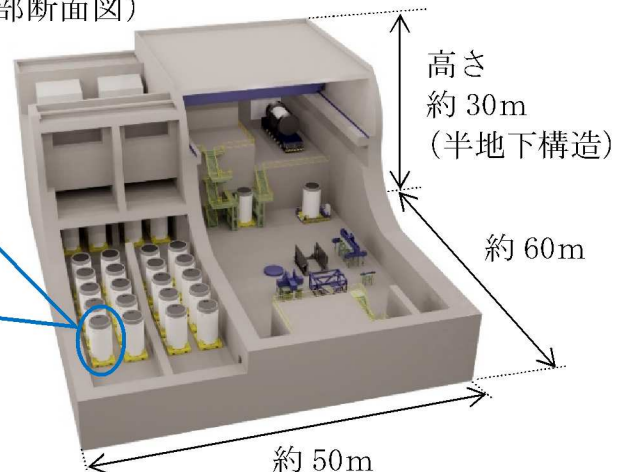
○使用済燃料乾式貯蔵施設の概要

使用済燃料プールで 15 年以上冷却した使用済燃料の一部を金属製の貯蔵容器（乾式貯蔵容器）に収納し、専用の建屋（乾式貯蔵建屋）に貯蔵する施設。使用済燃料の冷却に水や電源を必要としない施設で、乾式貯蔵容器 40 基（燃料集合体で最大 960 体）が貯蔵可能。

（外観図）



（一部断面図）



【乾式貯蔵容器概要図】

【乾式貯蔵建屋概要図】

○設置に係る許認可経緯

2019 年 1 月 22 日 原子炉設置変更許可申請
2020 年 9 月 4 日 原子炉設置変更許可申請に係る補正書を提出
2021 年 2 月 19 日 原子炉設置変更許可申請に係る補正書を提出
2021 年 4 月 28 日 原子炉設置変更許可
2024 年 6 月 10 日 設計及び工事計画認可申請
2025 年 3 月 31 日 設計及び工事計画認可申請に係る補正書を提出
2025 年 4 月 18 日 設計及び工事計画認可申請に係る補正書を提出
2025 年 4 月 30 日 設計及び工事計画認可

以 上